

# 金ヶ崎小学校の3・4年生の英語教育



今年から、3・4年で今までよりたくさんの英語の授業を行っています。去年はたった15時間しか行っていませんでしたが、今年からは35時間です。子どもたちに対してはこれが大きな違いですが、授業は以前と同じように楽しくやっています。

金ヶ崎町の英語教育を考えると、1・2年生は色々な英語を聞いたり言いながら英語を使うのをなれしなすことです。3・4年生は今まで習った英語を使いながら

友達と話しあいます。5・6年生は自分の考えを伝え合い、英語でコミュニケーションをとります。

3年生の場合は自分に興味あること（スポーツ、食べ物、動物、など）を使いゲームで友達と話します。4年生になると、3年生のときに習った言葉を使って、自分や友達ができることや好きなことを言います。どちらの学年も教えるのは楽しくて、毎回授業行くのは楽しみにしています。

3年生で最近英語での動物の鳴き声について学びました。英語と日本語の鳴き声の違いを習ってから、英語での鳴き声を使って友達と色々なゲームをしました。

犬の鳴き声は英語でなんて言うのか知っていますか？ワンワンではないです。アメリカで「BOW WOW バオウ ワオウ」って言います。蛙は？英語で「Ribbit リッピッ」って言います。金ヶ崎小学校の3年の担任の先生たちとオリジナルチャンツを作りました。とても簡単で、言うのがとても楽しいです。



Dog says bow wow. 犬はワンワン。

Cat says meow meow. 猫はニャーニャー。

Cow says moo moo. 牛はモーモー。

Pig says oink oink. 豚はブーブー。

Mouse says squeak squeak. ネズミはチュートュー。

子どもたちはこのチャンツを使って英語と日本語の鳴き声の違いについて覚えることができました。これをやって、一つのことにはびっくりしました。子どもたちは豚の鳴き声、「OINK OINK オイंक オイंक」が「お肉・お肉」に聞こえたみたいです。とても面白かったです。



4年生の場合はもうちょっと実際に使えることについて向けています。今まで習ったことに色々足して、5・6年生で使う教科書、Hi Friends、に繋がられるように頑張っています。4年生は自分たちの人生の中で、友達の好き嫌いがよく感じている年齢です。なので、英語の勉強にもそういうことが英語で言えるようにしています。

今は5週間をかけて、「マックダニエルズ」というレッスンをしています。海外のお金について勉強してから、どうやってそれを使って買い物できるかを勉強しています。

色々な食べ物について勉強するし、100まで数えるようになったし、アメリカのお金の使い方を勉強し、レストランで注文のしかた勉強し、店員さんのやり取りについての勉強をします。すごいでしょ！5週間でこんなにたくさんを習うのは大変し、海外のお金に慣れるまで時間かかるけど、とても楽しいし、海外に行けばとても必要になるものなので、とてもいい勉強になっています。



このレッスンをやるようになった1つの理由は、今年中学生の海外研修に行った時、中学生がお金の使い方になれるのまで、かなり時間かかったからです。特にコインの使い方に慣れるのは難しかったです。でも、こういう風に小学校のときに少しでも習ったらば、少し

でも頭の中に残っていて、海外行く時にちょっとでも楽になると思います。 お金の勉強って言っても、食べ物の名前を覚えているし、大きな数字の言い方に慣れてきているのでとてもいい勉強になっていると思います。 「マックダニエルズ」は面白いレストランの名前なので、興味を持ちやすいと思います

3・4年生はやっと今まで習った言葉を使って会話をする年齢なので、とても教えるのが楽しいです。 3・4年生の授業がよりよくなるように一緒に頑張ってくれる担任の先生方に、本当に感謝しています。 ありがとうございます！